

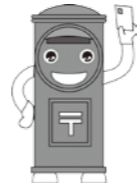
被保険者
被扶養者
の皆様へ

— まずはご家庭へお持ち帰りください — 平成25年9月

兵庫県建築健康保険組合

毎年必ず受けましょう! がん検診!

— まずは簡単・便利な郵送検診で早期発見を! —



被保険者の皆様、被扶養者の皆様、お元気でお過ごしでしょうか。日頃は、当健康保険組合の事業運営に何かとご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、今年度も皆様方の健康管理のお手伝いとして、ご家庭で簡単に採取できる検診を下記のとおり実施いたします。この機会を利用して、1人でも多くの方が受診されますよう、お願いいたします。

- ① 子宮頸がん検診 (細胞診) ※妊娠中の方は申込みできません。
- ② 肺がん検診 (喀痰検査)
- ③ 大腸がん検診 (便潜血反応検査)
- ④ 胃がんリスク検診 (※血液検査) ピロリ菌感染の有無と胃の萎縮の状態を調べます。(注)参照
- ⑤ 前立腺がん検診 (※血液検査：男性のみ) (注)参照
- ⑥ B型肝炎検査 (※血液検査)
- ⑦ C型肝炎検査 (※血液検査)

※血液検査の注意事項 ■血液は、専用の器具を使って指先から採取します。
■特定の疾患の治療中で特定の薬剤(ヘパリン・ワーファリン・ウロキナーゼ等)を服用し、止血機能が低下している方は血液検査の申込みはできません。

(注) 次の方は正確な検査結果が出ないことがあります。

胃がんリスク検診 ①食道・胃・十二指腸潰瘍で治療中の方。 ②PPI(潰瘍治療薬)を使用中の方。 ③腎不全や肝機能の治療中の方。 ④胃切除を行った方。
前立腺がん検診 ①前立腺や泌尿器関連で治療中の方。 ②特定薬物(抗男性ホルモン剤等)使用中の方。 ③寝たきりになっている方。

記

- ① 検診対象者 被保険者及び平成25年4月1日現在30歳以上(ただし、子宮頸がんは20歳以上)の被扶養者。(健康保険証に記載されている方)
- ② 自己負担金 子宮頸がん検診・肺がん検診・胃がんリスク検診・前立腺がん検診・C型肝炎検査 各検診等ごとに 1,000円
大腸がん検診・B型肝炎検査 各検診等ごとに500円
※採取後の器具の送料は、全額当健康保険組合が負担します。
- ③ 申込方法 下記申込書に、必要事項をご記入の上、平成25年10月31日(木)までに当健康保険組合にお申込みください。
【〒651-2277 神戸市西区美賀多台1-1-2 兵庫県建築健康保険組合 ☎(078)997-2311】
- ④ 支払い方法 申込受付後、約3週間で個人宛に下記⑦の検診機関から問診票・検査器具とともに振込用紙が送付されますので、用紙に記入された金額(振込手数料120円が含まれています。)を、コンビニ又は郵便局からお振込ください。なお、受診されなくても自己負担金は必要です。
- ⑤ 採取器具の返送締切日 問診票と採取した器具を所定の封筒に入れて、できるだけ早く下記⑦の検診機関へ郵送してください。締切日は平成25年12月10日(火)です。
- ⑥ 検診結果 検診の結果は、約2週間で個人宛及び当健康保険組合宛に通知されます。
- ⑦ 検診機関 〒604-0827 京都市中京区高倉通二条下ル瓦町550 メスビル内
メスブ細胞検査研究所 TEL(075)231-2230

兵庫県建築健康保険組合 御中
郵送自己検診申込書

被保険者	記号・番号	—
	氏名	Ⓜ

受診者氏名	住所(電話番号)	生年月日・性別・年齢	続柄	希望される検診に○印してください。
フリガナ	〒 () —	昭和・平成 年 月 日 男・女 (歳)	本人・家族	子宮・肺・大腸 胃・前立腺 B型・C型
フリガナ	〒 () —	昭和・平成 年 月 日 男・女 (歳)	本人・家族	子宮・肺・大腸 胃・前立腺 B型・C型
フリガナ	〒 () —	昭和・平成 年 月 日 男・女 (歳)	本人・家族	子宮・肺・大腸 胃・前立腺 B型・C型

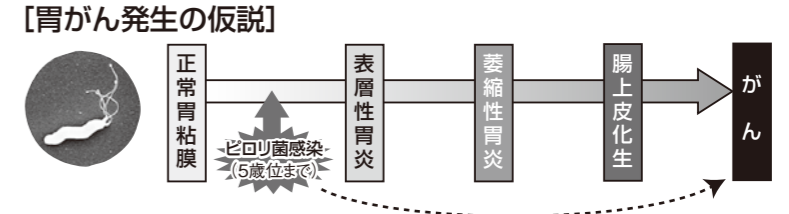
※受診する方の個人情報は、本検診を提供する目的および当健康保険組合の保健事業等に利用します。また、受診する方の個人情報を事前の承諾を得ず第三者に提供・開示することはありません。

胃がんリスク検診 胃がんになるリスクを知ることができます。

胃がんの発生に強く関連することが明らかになっているピロリ菌感染とそれに伴う胃粘膜萎縮(胃の老化現象)の程度がわかるペプシノゲンを血液検査で調べることにより、胃の健康度(胃がん危険度)が分かります。

		ピロリ菌検査	
		陰性	陽性
ペプシノゲン検査	陰性	A群	B群
	陽性	C群	

A群:健康的な胃粘膜(胃がん発生年率ほぼ0%)
B群:胃・十二指腸潰瘍に注意(胃がん発生年率0.1%)
C群:胃がんなどに注意(胃がん発生年率0.2~1.25%)



トピックス

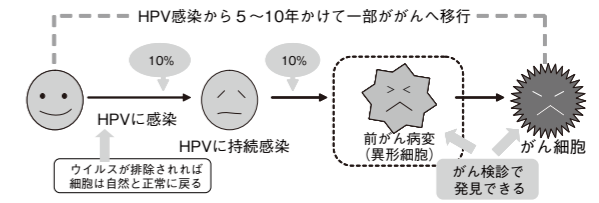
ピロリ菌除菌、胃炎にも保険適用に!
胃がん予防としてのピロリ菌治療!胃・十二指腸潰瘍などに加え、3月から「胃炎」にも保険適用されました。ただし、保険適用のためには内視鏡による確認が必須です。

子宮頸がん検診 定期的に受ければ予防できます。

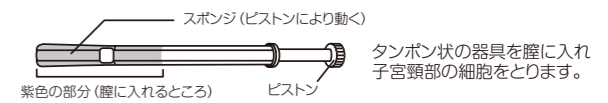
20~30歳代で急増!

子宮頸がんはヒトパピローマウイルスの感染により発生。
女性の8割が一度はかかるありふれたウイルスです。

子宮頸がんになるまでに通常数年から10年以上かかります。
定期的な子宮頸がん検診を受けていれば、がんになる前の段階で発見し治療することが可能です。



●子宮頸がん検診器具●

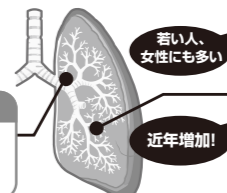


肺がん検診 中心型肺がんを早期に発見できます。

- ・胸部レントゲン検査で見つかりにくいタイプのがんに有効です。
- ・喀痰細胞診は中心型早期肺がんの唯一のスクリーニング法です。

たばこをやめた人も!

肺門部・中心型肺がん
喫煙者に多い…せき、たん、血痰などの症状
※喀痰検査で発見!
肺が脊柱・心臓に隠れるためレントゲンでは見にくい



肺野末梢部がん(腺がん)
初期は無症状
※レントゲン検査で発見(喀痰検査でも発見可能)
肺野末梢部がん(扁平上皮がん)
喫煙だけでなく、拡散している煙等を吸うことでも発生
※喀痰検査で発見!

大腸がん検診 早期発見・早期治療により、ほぼ100%完治できます。

大腸がんは増え続けています

- ・この30年で罹患数(かかる人)は6倍!
- ・将来予測でがんの罹患数第1位!
- ・がん死亡原因:女性第1位!男性第3位!

1つでも該当する人は要注意!

- 便秘がちである
- お酒や肉類・加工食品をよく食べる
- 緑黄色野菜を食べない
- 家族や近親者に大腸がんにかかった人がいる
- 大腸にポリープができたことがある
- 潰瘍性大腸炎を患っている

前立腺がん検診 急増しています! 近い将来肺がんに次いで第2位

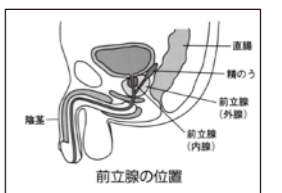
血液中のPSAという物質の量を調べることで前立腺の異常を見つける検査です。がんの場合には、その81%を発見できる非常に有効な検査方法です。50歳を過ぎれば定期的な前立腺検査をお勧めします。

前立腺がんはサイレントキラー!!自覚症状がありません。

前立腺がんの多くは外腺と呼ばれる尿道から離れた部位に多発します。そのため主に内腺に見られる前立腺肥大症とは異なり、がんの初期には排泄障害等の症状はほとんど出ません。

排尿障害とは…

- ・尿の勢いが弱い
- ・尿の回数が増えた
- ・残尿感がある など



結果が有所見であった方は、必ず精密検査を受けましょう。